

フリートーク ～協働に関する指針「最終案」を確認しよう

- P2とP35 「毎月1回程度の会議を開催してきました。」という部分の程度という言葉が気になる。

⇒よい代替案が出ませんでしたので、現状のとおり。

- P32 <（仮称）あんねっと基金運用のイメージ>について

- ・ 事業者⇔中間支援組織のお金の流れは書かなくても良いのでは。省略した方が分かりやすい。

⇒提案どおり省略する。

- ・ お金の流れ（寄附、イベント収益など）と事務的なもの（報告、審査など）との線種を分けると分かりやすい。

⇒線種を分けて記入し、凡例も追加する。

- ・ ステップ1から4までの成長の矢印も分かりづらい為、線種を変えたほうがよいのでは。

⇒分かりやすく改善する。

- ・ あくまで「基金運用のイメージ」なので「事業提案」は省略した方がわかりやすい。

⇒あんねっと基金はお金の支援だけでなく、事業支援とも関係しているため、現状のとおり併記とする。

- ・ 右下の市民活動団体→登録→「登録」市民活動団体とした方が分かりやすい。

⇒提案どおり修正する。

- ・ →の流れの一つ「③支援」という言葉は「助成」という言葉の方がしっくりくるのでは。「支援」とすると単にお金を出資するだけでなく、マンパワーの支援の意味とも取れる。

⇒いろいろな解釈があるが、「お金」の分科会では“支援”で統一して指針もまとめているので、現状のとおり。

- 協働に関する指針のサブタイトルについて

- ・ 手にとってもらえるようなキャッチーな言葉がよい。

- ・ 大衆に説明する時に、説明しやすい言葉がよい。名目上はサブタイトルだが、文字サイズが「安城市 協働に関する指針」よりも場合によっては大きくなっても良いのでは。

○ みなさんの活動がまちづくりにつながります

○ いっしょにやろうよ協働で

○ 始まります！市民協働のまちづくり

○ さあやろう あなたと築こう 住みよい安城

○ みなさんと ころろひとつで まわそう風車

○ みんなで築こう 住みよい 安城

○ みんなで回そう協働の風車

○ 安城に吹かそう 協働の風

- みんなで吹かそう 協働の風
- 一緒に活動 いまみらい
- ふみ出せ協働 いまみらい

等

以上の意見が出された上で、議論の結果「みんなで吹かそう 協働の風」に決定。